

# 合唱コンクール実行委員長と副委員長にインタビュー



第14号  
令和5年11月1日  
府中市立  
府中第八中学校



〔在籍生徒数〕 一学年248名、二学年260名、三学年241名  
全校生徒数749名  
〈学校住所・電話番号〉  
〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七  
電話 〇四二(三六四)一八八一  
★市の職員の方から、楽しく読んでいます、という声が届きました。

敬称略

合唱コンクールの取組をリードしてきた実行委員会の後田実来委員長と佐藤禮緒副委員長にインタビューしました。

Q 合唱コンクールを終えた今の気持ちは？

後田「無事に終わることができたことと大成功の喜びと達成感で一杯です。」

佐藤「スローガンにあるとおり『最高の合唱』コンクールを作り上げることができて安堵の気持ちです。」

Q 実行委員として困難や不安はありましたか？どのように乗り越えましたか？

佐藤「不安はありました。実行委員としては、クラスをまとめることができるか、対立があったらどうしようかなどの不安です。自分だけで問題を抱え込まずに、指揮者やパートリーダーと話し合いながら取組の方向性をしっかりと決めることができました。」

後田「実行委員長として、実行委員会の司会や進行をしてきたのですが、例えば一年生は初めての経験なので、伝え方や言い方の工夫をしました。取組全体をとおして、先生方や副委員長さんに支えてもらったからこそできたことと思っており、感謝の気持ちとともに乗り越えられてよかった、と思っています。」

Q 感動したことはありますか？

後田「一年生は初めての合唱コンクールでしたが一年生らしく元気に発表ができていました。二年生の合唱は一年生のときと全然違ってその迫力と力強さに感動しました。三年生は力強さに加えて落ち着きと大人の声の格好のよさ、三年間の成長とうれしさでも感動しました。」

佐藤「一年生の合唱では、その一体感に圧倒されました。二年生は一体感に加えて声の響きの素晴らしさとそれぞれの考え方や工夫が伝わる発表から二年生の成長を感じました。三年生は三年間の集大成とあって、細かいところまで意識をしてくれました。自分のパートだけでなく他のパートとの調和を求めているところがとてもよいと思いました。」

Q リーダーの経験から得たことは何ですか？

佐藤「実行委員会の経験は初めてでしたが、たくさんの貴重な経験をする事ができました。リーダーとして全体をまとめたり、皆を支えたりする大変さを感じました。そして、まとめる力や、他の人と協力して一つの方向に向かっていく力を身に付けることができました。」

後田「仕事が多い中で、周りに気を配りながら仕事をするという貴重な経験をする事ができました。三年間の実行委員の経験から、このような大きな行事を成功させるには、裏方の仕事があったからこそということ学びました。」

「感性を磨く絶好のチャンス：合唱コンクール」 校長 高汐 康浩

先日の合唱コンクールには、たくさんの保護者の方々にご参観いただきました。PTAの役員の方々に運営にご協力いただきました。心から感謝申し上げます。

どおりおホールに集まった皆さんが心地よい感動に包まれました。来場された保護者の方からは、「生徒の皆さんの真直ぐで一生懸命な姿に心を打たれました。」「今日はなんだか親として温かい気持ちになる一日でした。」「など多くの温かい言葉をいただいています。いただいた感想の中で一番多いワードが「感動」です。生徒の皆さんの合唱は来場された皆さんの心を大きく動かしました。

さて、コンクールの開会式で触れた『感性』についてお話しします。辞書を引くと、物を心に深く感じ取る働き、感受性、外界からの刺激を受け止める感覚的能力などと記されています。もう少し分かりやすくいうと、きれいなものを「きれい」と思いたい言葉で表現できること、素敵なものを「すてき」と思いつける言葉で表現できること、このようなことだと思っています。皆さんにとっての合唱コンクールは『感性』を磨く絶好の機会でした。自分たちの取組、他のクラスの発表からたくさんのことを感じながらそれぞれが感性をより豊かにすることができたのではないかと思います。そして、芸術的な活動に意義を感じながら感性を磨いたことと思います。

当日を迎えるまで多くの困難があったのではないのでしょうか。そして、さまざまなお悩みがあったことと思います。結果的にはみなさんの取組は多くの人の心を大きく動かしました。素晴らしいことだと思っています。合唱コンクールの活動をおした経験はこれからの学習や生活に必ず生きていきます。生徒の皆さんのこれからの活躍がとても楽しみです。

# 活躍する八中生

【敬称略】

★**馬術競技**★  
 第六十四回府中市民体育大会 夏季大会 乗馬競技  
 令和五年年度関東地区乗馬スポーツ少年団選手権大会 緑川貴士  
 初級馬場馬術競技 第二位 緑川貴士

★**陸上競技**★  
 第六十四回府中市民体育大会 秋季大会 陸上競技  
 中学校対抗女子の部 準優勝  
 中学校対抗男子の部 第二位

女子一年4×100mR 優勝 森田匠  
 女子二年4×100mR 優勝 森田匠  
 女子一年4×100mR 第二位 森田匠  
 男子一年4×100mR 第二位 森田匠

★**バレーボール部**★  
 第九バレーボール中学校秋季新人大会 準優勝（都大会進出）  
 女子3000mm 優勝 松川芽吹  
 女子2000mm 優勝 松川芽吹  
 女子4000mm 優勝 松川芽吹  
 女子8000mm 第三位 松川芽吹  
 女子走幅跳 第二位 松川芽吹  
 女子走高跳 第三位 松川芽吹  
 女子砲丸投 第三位 松川芽吹



《生徒の皆さんへ》来校された方からお褒めの言葉をいただきました！  
 先日、学校にいらっしゃったお客様から、「生徒の来校者への対応が素晴らしいですね。生徒の皆さんにやさしい気持ちや思いやりの気持ちが育っていますね」というメッセージをいただきました。その方が来校された際に、門に居合わせた生徒たちがあいさつをしながら出迎えてくれ、しっかりと案内をしてくれたことにも感動をいたしました。この機会に、あたたかい気持ちを込めた『あいさつ』『応対』などについて自らの行動を振り返りながら考えましよう。

## 十一月は「ふれあい（いじめ）防止強化」月間です！

「ふれあい月間」には、いじめ等の問題行動の早期発見・対応や未然防止につながる取組、アンケート、全校朝会や学年、学級でのいじめ防止等に関する啓発、SOSの出し方に関する教育指導などを行っています。本校の「学校いじめ防止基本方針」については、本校のホームページに掲載していますのでご確認ください。

# 11月の予定

日	曜	行事等
14	火	期末考査3日目
13	月	期末考査2日目
12	日	
11	土	
10	金	期末考査1日目
9	木	
8	水	
7	火	脊柱側彎検診（2年）
6	月	全校朝礼
5	日	
4	土	
3	金	文化の日
2	木	生徒総会
1	水	
15	水	東京女子体育大学授業見学（5限1F）
16	木	SDGs講演会（6限1年）
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	生徒会朝礼
21	火	学校心理士巡回訪問
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	校外学習（2年）
25	土	
26	日	E S A T I J（3年）
27	月	
28	火	貧血検査（2年）
29	水	読売新聞記者授業（5限1年）
30	木	

□十一月の生活目標□  
 時間を意識して行動しよう  
 きれいな環境をつくろう

ふれあい（いじめ）防止強化 月間

